

2025年4月16日

各位

会社名 株式会社ANAPホールディングス  
代表者名 取締役社長 湯浅 慎司  
(コード：3189・東証スタンダード)  
問合せ先 経営企画部長 加藤 令和  
電話番号 03-5772-2717

## ビットコイン購入に関するお知らせ

当社は、取締役会決議に基づき、当社グループの投資戦略の一環として、ビットコインを購入いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. ビットコイン購入の背景

ビットコインはデジタルアセットの中で最も流動性が高く、広く取引されている代表的なものであり、ブロックチェーン技術に基づく堅牢な仕組みと、いわゆるProof of Work・半減期・発行上限によって供給がコントロールされ特定の国や機関の影響を受けにくい特長から「デジタルゴールド」とも呼ばれております。

2024年には米国・香港などでビットコインETFが発行され、金融商品の1つとしてビットコインへ投資できる環境整備が進んでおります。また、米国ではビットコインの国家戦略的な重要性や将来的な役割についての議論に関心が高まっており、一部には国家資産としての戦略的な活用を期待する声もあります。

かかる環境下、ビットコインを米ドルやゴールドと並ぶ世界の基軸資産と捉える世界の潮流は不可逆的であり、中長期的にその存在感はさらに高まり、対日本円での価値上昇余地が十分にあるものと当社は考えております。

当社は2025年2月3日、連結子会社として㈱ANAPライトニングキャピタルを設立し、新たな事業として投資事業等を開始しており、その一環としてビットコインへの投資に取り組むことを決定致しました。

#### 2. ビットコイン購入の内容

- (1) 購入したビットコインの数量 16.6591btc
- (2) 購入したビットコインの投資金額 199,975,438円
- (3) 購入日 2025年4月16日

#### 3. ビットコイン購入及びリスク管理の方針

当社は、ビットコインの購入及びリスク管理についてその方針を定め、運用してまいります。当該方針の主な内容は以下のとおりです。

##### ① 投資・運用方針

購入後のビットコインの運用・管理は、当社の連結子会社であります㈱ANAPライトニングキャピタルで行います。

##### ② 財務諸表を作成するための時価評価

ビットコインの保有残高は、四半期ごとに時価評価し、その評価損益を損益計算書に計上します。

#### 4. 今後の見通し

上記記載のとおり、ビットコインの保有残高につきましては四半期ごとに時価評価を行い、その評価損益を損益計算書に計上することになります。今後、連結業績に著しい影響が生じる場合には、速やかに開示いたします。

以上